※掲載写真は、オプション品のスライド式はしごを含みます。

油圧ショベル

- ■ 型式：EX1200-6
- ■ エンジン定格出力：567 kW (770 PS) グロス
- ■ 運転質量：バックホウ：111,000 kg
  ローディングショベル：114,000 kg
- ■ バケット容量：バックホウ：新 JIS：5.2 - 6.7 m^3
  ローディングショベル：6.5 m^3

さらなる基本性能の進化。

作業性を向上する大出力エンジンに加え、
現場の作業に合わせた「最適な動作システム」を採用。
さらに「足回りを強化」し、耐久性と信頼性を確保。
また、安全に稼動するための装備や、環境への気配りも考慮。
鉱山・砕石現場や大型土木工事現場で真価を発揮する、

『New EX1200』誕生。

※掲載写真は、スライド式はしごやトラックサイドフレーム補強板など、オプション品や特別注文品を含みます。

求めたのは、新世紀を創る作業性。

新油圧システムと基本性能の追求により、大作業量を実現。

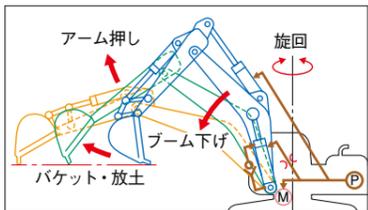
作業量 9 %アップ（H/Pモード）

（対従来機、BE フロント時）

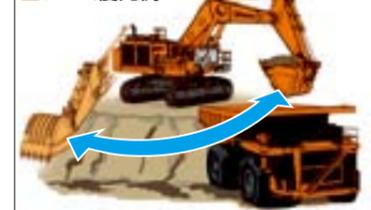
先進の油圧効率化技術

アームスピードアップ「ブーム再生システム」

ブーム下げ時のフロントの重さを利用して、圧油をブーム回路内で循環（再生）する機構。この結果、ポンプからの圧油を集中的にアームに供給することができ、アーム/ブーム下げ複合操作時のアーム動作のスピードアップを図りました。

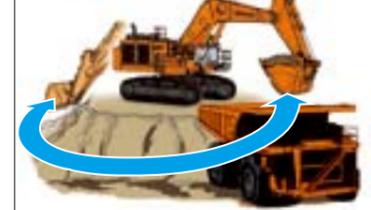
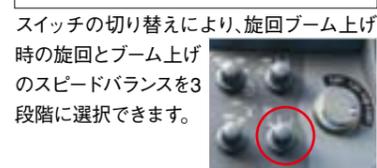
新型アーム複合動作システム【NEW】

旋回＋ブーム下げ＋アーム押し操作や水平押出し（ブーム下げ＋アーム押し）を行う際のアーム押しスピードを向上しました。新型アーム複合動作システムは、アーム回路の絞りを可変にして絞りが必要な動作のみ回路を絞ります。

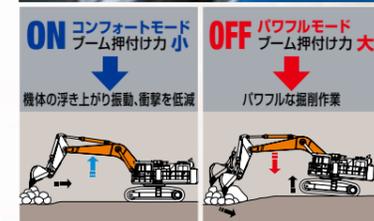
旋回/ブーム優先切替えシステム【NEW】

■ブーム優先例

掘削～積込みの旋回角度が小さい場合に、ブーム上げスピードを速めてダンプへの積込開始までの時間を短縮します。

■旋回優先例

掘削～積込みの旋回角度が大きい場合に、旋回スピードを速めてダンプへの積込開始までの時間を短縮します。

スイッチの切り替えにより、旋回ブーム上げ時の旋回とブーム上げのスピードバランスを3段階に選択できます。

1位置：ブーム上げスピードを優先する作業で使用
2位置：標準
3位置：旋回スピードを優先する作業で使用

ブームモードスイッチ

ブーム押付け力が小さな「コンフォートモード」と、ブーム押付け力が大きな「パワフルモード」を切り替えるブームモードスイッチを搭載。作業内容に応じたモードの切替えにより、快適な操作環境を実現すると同時に、機械の長寿命化が図れます。

徹底した基本性能の見直し

ブームリフト力アップ

石材の切り出し作業や大塊処理作業など重量物の持ち上げに威力を発揮します。

●**ブームリフト力8 %アップ**
（対従来機、BEフロント、アーム鉛直・バケット接地時）

パワフルな走行性能

ステアリング時の切れが向上しました。

●**走行力14 %アップ**
（対従来機）

力強い掘削力

従来機より最大掘削力をアップ（BE・標準フロント）。砕石現場などで力強い作業を実現します。

旋回性能の向上

管理設工事などの溝掘り、旋回押し付け作業がしやすくなり、さらに傾斜地での旋回性能も向上しました。

●**旋回力8 %アップ**
（対従来機）

手前掘削性の向上（対従来機）

フロントリンケージの見直しにより、従来機と比較して手前掘削範囲が拡大しました。

※掲載写真のバケットは、特別注文品です。

〈記号の説明〉【NEW】：当社新技術　【特許出願中】：特許出願申請中

求めたのは、生涯価値を生む耐久性。

足回りの耐久性を向上し、
各種重作業ニーズを拡大。

※掲載写真は、トラックサイドフレーム補強板など特別注文品を含みます。

力強く強化された足回り

サイズアップしたトラックリンク

従来機よりトラックリンクをサイズアップし強化を図りました。耐久性・信頼性が増し、荒場での作業に対応します。

耐久性の高いアイドラペデスタル

フロントアイドラを支えるアイドラペデスタルの接触部の長さを約90 %サイズアップしたことで、耐久性が向上。長寿命化が図れます。（対従来機）

剛性の高いアイドラブラケット

アイドラブラケットの板厚をサイズアップし、ブラケットを大幅に強化することにより、アイドラの耐久性を向上させています。

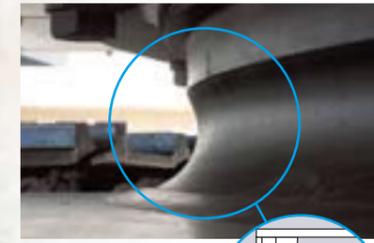
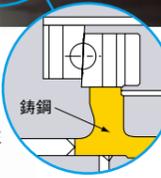
大型の上下ローラ・スプロケット・アイドラ

ローラ類の直径および踏面幅、スプロケットの歯幅、およびアイドラの踏面幅を広げ、強化を図りました。

損傷を受けにくい走行装置

走行装置をコンパクトに収めることにより、耐久性を高め損傷によるダウンタイムを低減します。

耐久性を向上させる各種装備

信頼性の高い、トラックセンタフレーム

トラックセンタフレームの旋回輪取付部は、一体鋳造構造で応力集中を緩和し、信頼性を高めました。

耐久性を誇る旋回ベアリング

上部旋回体を支える旋回ベアリング内部のボールを増加することで、旋回ベアリング負荷容量を約6 %アップ（対従来機）。信頼性を向上させると同時に、重作業でも安定したスムーズな旋回操作が可能です。

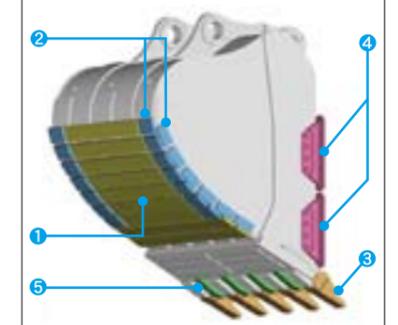
油圧機器の耐久性を高める、別置きオイルクーラ

オイルクーラとラジエータを別置きにして、冷却効果を向上。作動油温を下げて油圧機器類の耐久性をさらに向上しました。

油圧ラインの信頼性を高めるデリベリフィルタ【NEW】

油圧ポンプの吐出側にデリベリフィルタを設置。油圧ラインを保護し信頼性を高めています。

ハードな現場にこたえる砕石専用バケット（5.2 m³/5.8 m³岩用バケット）

5.8 m³ 岩用バケット

❶ **二重板ウエアプレート：**2枚目のウエアプレートは交換が容易な横板式を採用。
❷ **バケットコーナー部強化：**摩耗の激しいコーナー部は耐摩耗性に優れたブロック材で強化。
❸ **岩掘削用大型バケット爪：**耐摩耗性および耐脱落性に優れた大型のエスコスーパーV型を採用。
❹ **2連式サイドシュラウド：**ボルト取付け式のサイドシュラウドを片側2個採用。
❺ **カッティングエッジシュラウド：**耐摩耗性に優れたシュラウドを採用。

耐摩耗性に優れ、衝撃に強い砕石専用の強化型バケットです。

寿命を延長するグリース封入式フローティングピン

バケットを連結する2カ所（アーム先端、Aリンク）にグリース封入式フローティングピンを採用。従来機ではアーム先端に適用した実績のあるもので、摺動部へのグリース封入によりシール性を向上させ、ピンの寿命を延長して修理コストを低減します。また、アーム先端ボス側面に耐磨耗プレートを装着しています。

求めたのは、快適溢れる空間。

**ワイドな視界とスペースを確保し、
オペレータの負担と疲労を軽減。**

疲労を軽減するサスペンションマウント採用の快適大型キャブ【NEW】

従来機よりサイズアップした大型キャブを採用。視界も良好でゆとりの運転環境を確保しました。また、振動と騒音を低減し、乗り心地アップや疲労を軽減する新開発のサスペンションマウントを採用しました。

ワイドな視界

ガラス面積を拡大し、広く快適な視界を確保。特に右側下面の視界が広くなり、走行時や掘削時の右下面の確認が楽にできるようになりました。

心地よいシート【NEW】

長時間のオペレーションを支えるための新設計。背もたれ部の幅を増大させホールド性を向上させたシート形状や、ヘッドレスト形状見直しなど、オペレータ本位の改良を施しました。

ワイドな足元スペース

足元の空間を従来機に比べ前方に広げ、快適な操作環境を実現。また、走行ペダルの形状を改良し、足にフィットした操作感覚が得られます。

ショートストロークレバー【NEW】

コントロールレバーをショートストローク化しました。アームレストに肘をついて、操作ができるようになり、長時間の操作を楽に行えます。

●コントロールレバーの操作力を30％軽減（対従来機）

加圧式キャブ

埃（ほこり）やちりがキャブ内に入ることを抑制します。
※ISO10263(JIS-A8330)の規格値に適合。

LEDルームライト【NEW】

従来の電球より長寿命でキャブ内を明るく照らすLED（Light Emittng Diode）ライトを採用。夜間の日報作成などに役立ちます。

その他、快適性を高める装備品

スイッチパネル

フルオートエアコン／FM・AMラジオ

ドリンクホルダ

ホット&クールボックス

大型ストックスペース

サンバイザ（オプション）

※掲載写真は、エアサスペンションシートとオプション用スイッチを含みます。

情報機能を装備した多機能マルチモニタ【NEW】【特許出願中】

多様化する油圧ショベルの情報化に伴い、大型液晶画面による多機能マルチモニタを採用。オペレータの視点移動の少ない位置に配置し、見やすさも配慮しました。

後方監視カメラの映像表示【NEW】

カウンタウエイト部に後方監視カメラを搭載。キャブ内の液晶モニタで後方を確認でき、後進時の確認に役立ちます。

メンテナンスインターバルの告知【NEW】

作動油や燃料フィルタの交換間隔を設定し、交換時期になるとモニタにメッセージを表示します。計画的なメンテナンスをサポートします。

求めたのは、配慮ある安全性と環境性能。

**快適に作業していただくための安全性はもとより、
北米の厳しい規制値をクリアするクリーンエンジンを導入。**

安心を与える安全性

オペレータを保護する 頑丈なヘッドガード一体型加圧式キャブ

ISO規格のOPGレベルII（オペレータ保護ガード）に適合（ただし、キャブ前面ガードはオプション）。落下物からオペレータを保護する安全性の高いもので、耐振強度に優れた、頑丈なフレーム構造のヘッドガード一体型のキャブです。

OPG :Operator Protective Guards (オペレータ保護ガード)

ロックレバーにニュートラルエンジンスタート機構を採用 【NEW】

ロックレバーが完全にロックしていないとエンジンが始動できないニュートラルエンジンスタート機構を採用。レバーに触れていることに気づかずエンジンを始動して、急に機械が動いてしまうことを防ぎます。

明るく、的確に照射する 角度調整式作業灯

キャブ上の作業灯は角度調整式を採用。作業に合わせた照明ができます。

夜間降車時に便利な タイマ付きステップライト

サイドウォークや昇降ステップを明るく照らします。（キーオフ後、1分間点灯）

メンテナンス時の安全性を高める 広幅サイドウォークと大型手すり

キャブへの昇降や、点検・整備がより安全にできる広幅のサイドウォークと大型手すりを随所に設置しています。大型手すりは世界で最も厳しいヨーロッパのEN安全規格に適合しています。

EN : European Norm（欧州規格）

その他、安全性を高める装備品

脱出用ハンマ

エンジン停止スイッチ

キャブ右側ガード

自動巻取式シートベルト

カウンタウエイト上ライト

世界レベルの環境性能

環境に配慮した クリーンエンジン 【NEW】

NO_x（窒素酸化物）や、PM（黒煙などの粒子状物質）などの排出を最小限に抑えた低公害エンジンを搭載。北米（EPA）の2次規制値をクリアしています。

可変スピードファン

オイルクーラの冷却ファンには、電子油圧制御により変速可能な1,120mm大型ハイブリッドファンを採用。油圧で駆動させると同時に、外気温度や稼動状況によってファンスピードを最適に制御。エンジン馬力の有効な利用と低騒音化を実現しています。

アルミ製ラジエータ / オイルクーラ / エアコンコンデンサの採用 【NEW】

アルミを採用することで、リサイクル性および耐食性も向上しています。

樹脂製部材に材料名を表記

リサイクルを考慮し、搭載した樹脂製部材のすべてに材料名を刻印。廃棄後の分別を容易にしています。

環境負荷物質の低減

ワイヤハーネスの被覆、オイルクーラ、コントロールユニットなどの鉛フリー化を実現。もちろんアスベストを使用していません。

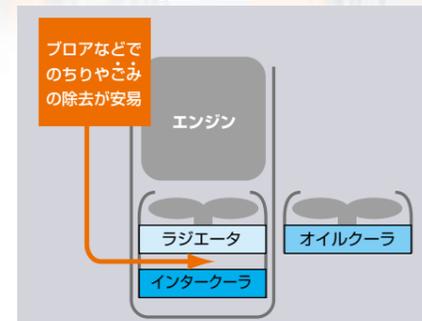
生分解性作動油を用意（オプション）

土中や水中で、水分と炭酸ガスに分解する環境に優しいオイルです。

求めたのは、手間と時間の削減。

稼動前後の点検と清掃作業時間の短縮と、
効率的な保守情報の管理を実現。

エンジン周辺の清掃を簡素化

オイルクーラの別置き配置

ラジエータとオイルクーラを別置きに配置することでオイルの冷却効率をアップ。さらに、清掃の手間と時間を大幅に短縮します。

オイルクーラ周辺部の清掃を簡素化【NEW】

エアコンコンデンサなどを開閉式にすることで、裏側に配置されたオイルクーラなどの清掃を簡素化しました。

メンテナンスの簡便化

ちり、ほこりを分離、排出するダストエジェクタ（エアクリーナ）

空気中のほこりやちりを自動的に分離／排出して、エレメントの清掃と交換インターバルを延長しました。

作動油フィルタ交換時間の延長【NEW】

ランニングコストの削減を実現します。

●500時間から1000時間へ延長
（対従来機）

手間と時間を短縮、自動給脂装置

フロント主要部分に自動給脂装置を標準装備。給脂作業を大幅に軽減します。（バケット回りおよび旋回輪を除く）

自動給脂スイッチ

SC（セルフクリーニング）塗装を採用

SC塗装無し ｜ SC塗装有り

SC塗装は、親水性の塗料の自浄作用により、雨水と埃(ほこり)を一緒に流してしまいます。雨だれ跡がつきにくく、付いても落としやすい塗装です。

日常点検に適した、機器レイアウトと点検スペース

アクセスが容易なセンタ通路と機器の合理的な集中配置により、日常のメンテナンス性に配慮しました。また、センタ通路はエンジン前の点検スペースを兼ねており、点検・整備作業がスムーズに行えます。

1. ディーゼルエンジン
2. ポンプドライブユニット
3. 油圧ポンプ×3個
4. 作動油タンク
5. 燃料タンク
6. ラジエータ
7. エアクーラ
8. オイルクーラ
9. コントロールバルブ
10. 旋回コントロールバルブ
11. 旋回装置×2個
12. センタジョイント
13. 油圧フィルタ
14. バッテリ
15. 給脂装置
16. キャブ
17. エアコン
18. スライド式はしご（オプション）

給脂に便利な電動式グリースガン

バケット周りや旋回輪への給脂に便利なホースリール付きペール缶タイプを標準装備しました。

清掃・交換が容易なエアコン外気導入用フィルタ

エアコンフィルタをキャブドア後部のサイドウォーク側に設置、清掃や交換がスムーズに行えます。

スピーディなメンテナンスができる配電盤

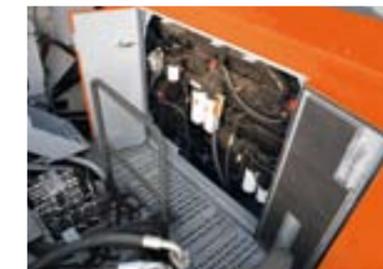
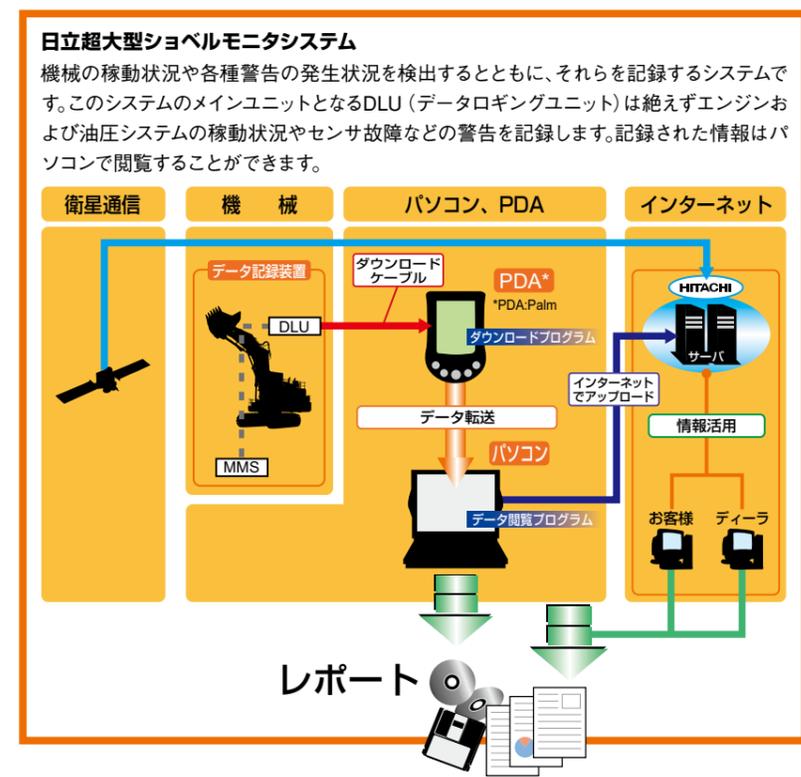
キャブ内後部の上方に配置、点検が容易です。
※写真は、配電盤ボックスを開けた状態です。

乗り降りに便利なスライド式はしご（オプション）【NEW】

キャブ、建屋への乗り降りには、便利なスライド式はしごをオプション装備、破損しにくい左横に設置しました。

広い点検用ドア

広い開口面積をもつ点検用ドア。メンテナンスがスムーズに行えます。

日立超大型ショベルモニタシステム

機械の稼動状況や各種警告の発生状況を検出するとともに、それらを記録するシステムです。このシステムのメインユニットとなるDLU（データロギングユニット）は絶えずエンジンおよび油圧システムの稼動状況やセンサ故障などの警告を記録します。記録された情報はパソコンで閲覧することができます。

■ 仕　様 (バックホウ)

型　式				EX1200-6	
				BE フロント	9.0 m 標準ブーム
				7.55 m BE ブーム	
				3.4 m BE アーム	3.6 m 標準アーム
運転質量			kg	112,000	111,000
機体質量			kg	83,400	83,400
標準バケット容量					
山積容量	新JIS		m³	6.7 / 岩用：5.8	5.2 / 岩用：5.2
	旧JIS		m³	5.9 / 岩用：5.1	4.6 / 岩用：4.6
平積容量			m³	5.1 / 岩用：4.3	4.0 / 岩用：4.0
標準シュー幅			mm	700	
性能					
接地圧			kPa (kgf/cm²)	143 (1.46)	142 (1.45)
旋回速度			min⁻¹ (rpm)	5.2 (5.2)	
走行速度	高／低		km/h	3.5 / 2.4	
登坂能力			% (度)	70 (35)	
最大掘削力	新JIS	バケット	kN (kgf)	569 (58,000)	482 (49,100)
		アーム	kN (kgf)	438 (44,700)	430 (43,800)
	旧JIS	バケット	kN (kgf)	512 (52,200)	440 (44,900)
		アーム	kN (kgf)	425 (43,400)	422 (43,000)
エンジン					
名称				カミンズ QSK23-C	
形式				ターボ (インタークーラ) 付き直接噴射式	
定格出力	グロス		kW/min⁻¹ (PS/rpm)	567 / 1,800 (770 / 1,800)	
	ネット		kW/min⁻¹ (PS/rpm)	552 / 1,800 (750 / 1,800)	
総行程容積			L (cc)	23.15 (23,150)	
油圧装置					
油圧ポンプ形式				可変容量形ピストン式X3	
主リリーフ弁セット圧			MPa (kgf/cm²)	31.9 (325) / 34.3 (350) 走行	
旋回油圧モータ形式				定容量形ピストン式X2	
走行油圧モータ形式				可変容量形ピストン式X2	
駐車ブレーキ形式				機械式	
油類の容量					
燃料タンク容量 (軽油)			L	1,470	
作動油タンク容量			L	全量 1,350 / (タンク基準レベル 610)	
エンジンオイル容量			L	70	

〈注〉・単位は、国際単位系 (SI) による表示です。(　) 内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。
　・バケット容量と最大掘削力は新JIS と旧JIS を併記しました。

■ 作業範囲 (バックホウ)

単位：mm

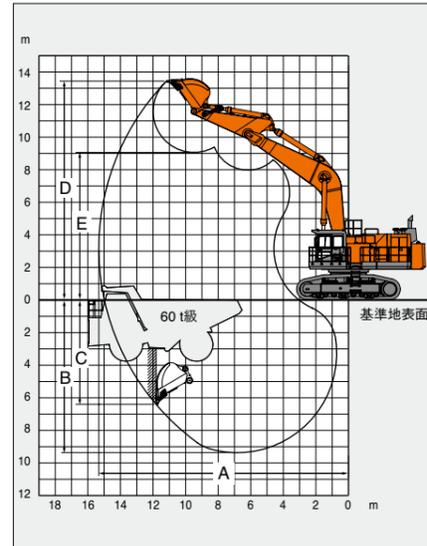
型　式	EX1200-6	
	7.55 m BE ブーム	9.0 m 標準ブーム
	3.4 m BE アーム	3.6 m 標準アーム
A 最大掘削半径	13,750	15,350
* B 最大掘削深さ	8,050	9,380
* C 最大垂直掘削深さ	5,180	6,450
* D 最大掘削高さ	12,410	13,460
* E 最大ダンプ高さ	8,050	9,080

〈注〉*印はシューラグ高さを含みません。

■ 作業範囲図

■ 各種バケット (バックホウ)

◎:一般掘削　●:岩掘削　※:取付け不可

	容量 m³		幅 mm		爪数	質量	EX1200-6	
	山積 新JIS (旧JIS)	平積	サイドカッタ無し	サイドカッタ含む	本	kg	7.55 m BE ブーム / 3.4 m BE アーム	9.0 m 標準ブーム / 3.6 m 標準アーム
ホウバケット	5.2 (4.6)	4.0	1,940	2,120	5	4,910	※	◎
	6.7 (5.9)	5.1	2,300	2,400	5	6,650	◎	※
岩用バケット	5.2 (4.6)	4.0	1,900	2,000	5	5,930	※	●
	5.8 (5.1)	4.3	2,120	2,220	5	6,930	●	※

■ 仕　様 (ローディングショベル)

型　式		EX1200-6
運転質量	kg	114,000
機体質量	kg	83,400
標準バケット容量	m³	6.5
接地圧	kPa(kgf/cm²)	146 (1.49)
最大掘削力	kN (kgf)	594 (60,600)

〈注〉単位は、国際単位系 (SI) による表示です。(　) 内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。

■ 作業範囲 (ローディングショベル)

単位：mm

型　式	EX1200-6
A 床面最小掘削半径	4,510
B 床面仕上げ最小掘削半径	6,580
C 床面水平作業距離	4,370
D 最大掘削半径	11,500
* E 最大掘削高さ	12,410
* E' 最大ダンプ高さ	8,750
* F 最大掘削深さ	4,780
G最大ダンプ高さ時半径	6,140
H最大バケット開口幅	1,880

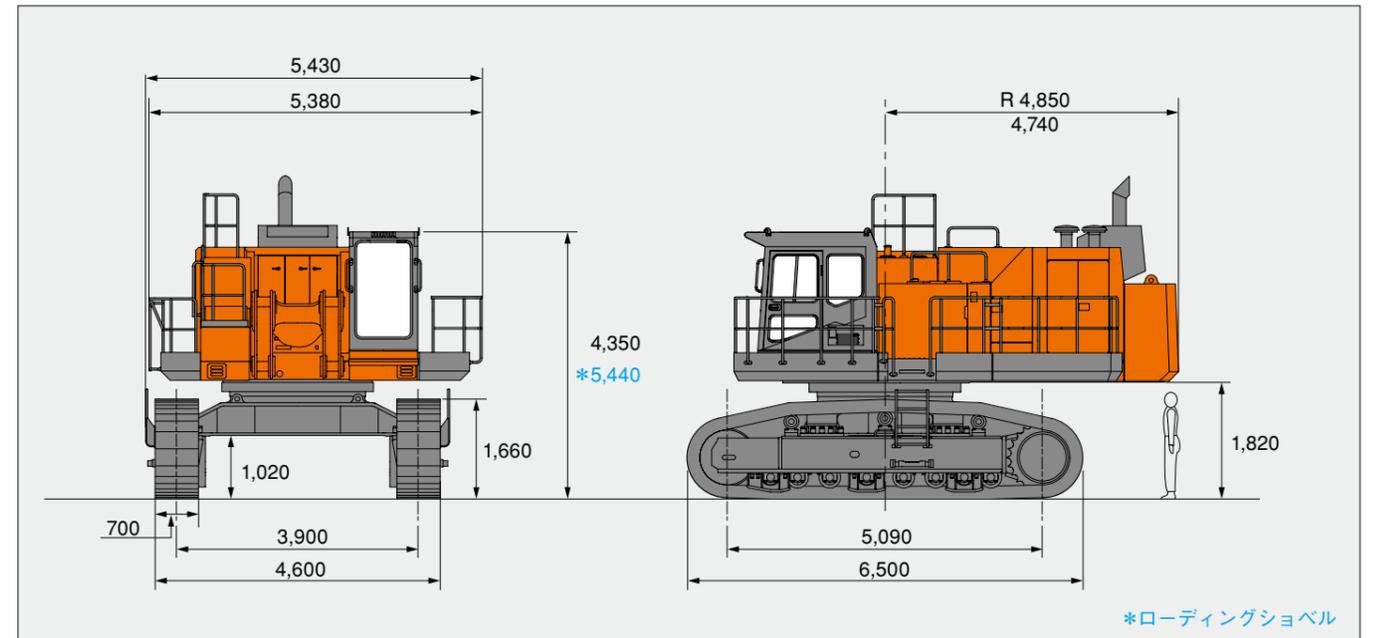
〈注〉* 印はシューラグ高さを含みません。

■ 作業範囲図

■ 各種バケット (ローディングショベル)

容量 m³ 山積	幅 mm	開口幅 mm	爪数 本	質量 kg	タイプ
5.9	2,510	1,880	6	9,780	岩用
6.5	2,700		6	9,200	一般掘削用

■ 寸法図

単位：mm

■ ダンプトラックへの標準積込み回数

			ダンプトラック (呼称サイズ) 60 t 級
バックホウ	標準フロント	5.2 m³	7
	BE フロント	6.7 m³	5
ローディングショベル		6.5 m³	5

■ 主要装備品

全仕様共通基本装備品

油圧システム

・ニューEP制御
・パワーモード
　(H/P：ハイパワー / P：パワー
　/ E：エコノミー)
・旋回/ブーム優先切替えモード
・オートアイドル
・ヘビーリフトモード
・ブームモード
・走行1・2速切替えモード
・ブーム/アーム再生システム
・新アーム複合回路
・電子油圧制御可変スピードファン
・予備バルブ（アタッチメント用）

安全装備

・緊急脱出用ハンマ
・エンジン停止スイッチ
・巻取り式シートベルト
・ロックレバー（ニュートラルエンジンスタート機構）
・キャブ右窓ガード
・強化型左右サイドミラー
・作業灯（2灯）
・角度調整式作業灯（2灯）
・左広幅サイドウォーク＆大型手すり
・右前昇降アクセス＆大型手すり
・強化型昇降ステップ
・エンジン前センタウォーク
・ノンスリップテープ
・ポンプ隔壁
・タイマ付きステップライト

キャブ／室内装備

・ヘッドガード一体型加圧式キャブ
・サスペンションマウント
・外気導入式加圧フルオートエアコン
　（ホット＆クールボックス付き）
・回転式ルーバ（デフロスタ）
・ドリンクホルダ（2カ所）
・大型液晶カラーモニタ＆スイッチパネル
・AM-FM ラジオ（2スピーカタイプ）
・サスペンションシート
・フロアマット
・LEDルームライト
・ワイパ（可変式間欠、ウォッシャ付き）
・灰皿 / シガーライタ
・12 V電源

全仕様共通オプション品

・走行警報装置
・消火器
・スライド式はしご
・キャブ前面ガード
・エアサスペンションシート（ヒータ付き）
・電気式燃料給油ポンプ装置
・テンキーロックシステム
・フルトラックガード
・前面ガラス飛散防止フィルム
・サンバイザ

その他

・日立超大型ショベルモニタシステム
・北米（EPA）排出ガス2次基準値クリアエンジン
・SC塗装
・鉛レス電線
・耐熱コルゲートチューブ
・DLU
・衛星通信データ転送システム
・自動給脂装置
・電動式グリースガン
　（ホースリール付きペール缶タイプ）
・工具箱/工具一式
・エアクリーナダブルエレメント
・ダストイジェクタ（エアクリーナ）
・樹脂製部材の材料表示
・後方監視カメラ
・アルミ製ラジエータ / オイルクーラ
　/ エアコンコンデンサ
・デリベリフィルタ
・フルフローフィルタ

■ 仕様別装備品

◎：基本装備　●：オプション　ー：オプション設定なし

型　式			EX1200-6		
			BE フロント	標準フロント	ローダフロント
フロント	ホウバケット	5.2 m³ (旧 JIS 4.6 m³)	ー	◎	ー
		6.7 m³ (旧 JIS 5.9 m³)	◎	ー	ー
		5.2 m³ (旧 JIS 4.6 m³) 岩用	ー	●	ー
		5.8 m³ (旧 JIS 5.1 m³) 岩用	●	ー	ー
		6.5 m³ 標準ローダバケット	ー	ー	◎
		5.9 m³ 岩用ローダバケット	ー	ー	●
	アーム	3.6 m 標準アーム	ー	◎	ー
		3.4 m BE アーム	◎	ー	ー
		へこみ防止プレート	◎	ー	ー
		へこみ防止角材	◎	ー	ー
		アーム先端ボス耐磨耗プレート	◎	◎	ー
		フローティングピン（バケット連結2カ所）	◎	◎	ー
		一体型A リンク（鋳鋼）	◎	◎	ー
		一体型A リンク（缶物）	●	●	ー
	ブーム	9.0 m 標準ブーム	ー	◎	ー
		7.55 m BE ブーム	◎	ー	ー
		ローダフロント（ブームおよびアーム）	ー	ー	◎
上部旋回体		1,100 mm ハイキャブ（緊急脱出用ロープ付き）	●	●	◎
キャブ・室内装備品		キャブ用サンバイザ	●	●	●
		ヘッドガード一体型加圧式キャブ（サスペンションマウント式）	◎	◎	◎
		キャブ前面ガード	●	●	●
		ワイパ（可変式間欠、ウォッシャ付き）	◎	◎	◎
下部走行体		700 mm ダブルグローサシュー	◎	◎	◎
		900 mm ダブルグローサシュー	●	●	ー
		トラックガード（3 個 ：片側個数）	◎	◎	◎
		フルトラックガード	●	●	●
		強化型サイドステップ	◎	◎	◎
その他		緊急脱出用ロープ	●	●	◎

安全に関するご注意

正しい操作と、周囲への思いやりは、安全作業の第一歩です。

ご使用の前に、必ず「取扱説明書」をよく読み、正しくお使いください。

● カタログに記載した内容は、予告なく変更することがあります。
● 掲載写真は、オプション品を含んでいます。また、販売仕様と一部異なる場合があります。
● 機械を離れるときは、必ず作業装置を接地させるなど、安全に心掛けてください。
● 機体質量3トン以上の建設機械の運転には「車両系建設機械（整地・運搬・積込み用・掘削用・解体用）運転技能講習修了証」の取得が必要です。
● 運転資格の詳細については、下記教習所へお問い合わせください。

日立建機株式会社

東京都文京区後楽 2-5-1　〒112-8563
営業統括本部　☎ (03)3830-8040
URL：http://www.hitachi-kenki.co.jp

資格取得のご相談は（株）日立建機教習センタの各教習所へ

教習センタ TEL.03-3835-9241
北海道 TEL.0133-64-6388
宮城 TEL.022-364-6143
茨城 TEL.029-828-2370
水戸 TEL.029-352-0285
栃木 TEL.0282-82-8508
群馬 TEL.027-230-5311
埼玉 TEL.048-931-0121
神奈川 TEL.042-730-6716
山梨 TEL.055-284-3561
愛知 TEL.0564-57-7123
京都 TEL.075-957-4944
岡山 TEL.086-464-5411
福岡 TEL.092-963-3634

お問い合わせは・・・

KS-JA112　08.08 (SA / KA, MT3)